

防災学習列車

3月3日(日)に、黒潮町・四万十市・宿毛市・土佐くろしお鉄道株式会社の共同主催により小学生とその家族を対象とした防災学習列車が行われました。

貸切列車が宿毛駅と土佐佐賀駅の往復の間、列車内での防災学習のほか、列車からの避難訓練、佐賀地区津波避難タワーの見学や防災食の試食など、さまざまな学習を行いました。

小学生らは楽しそうに取り組んでおり、これからの防災を担う小学生の防災意識が向上するイベントとなりました。



列車内での学習状況



タワーでの学習状況

春の交通安全運動

春の交通安全運動が、4月6日(土)～15日(月)の10日間、

- ① 子どもが安全に通行できる道路交通環境の確保と安全な横断方法の実践
- ② 歩行者優先意識の徹底と「思いやり・ゆずり合い」運転の励行
- ③ 自転車・電動キックボード等利用時のヘルメット着用と交通ルールの遵守を重点目標に行われます。



ドライバーの皆さんは、歩行者や他の車に対する「思いやり・ゆずり合い」の気持ちを持ちましょう。特に子どもや高齢者には思いやりのある運転をお願いします。また、横断歩道は歩行者優先です。歩行者優先意識を徹底しましょう。

歩行者や自転車の皆さんは、夜間や早朝時は目立つ服装と反射材の着用をしましょう。また、自転車などを利用するときは、ヘルメットを着用しましょう。